

1年に1回、結核検診を受けましょう

結核は昔の病気ではありません

結核は、今なお全国で年間1万人以上の患者が報告され、約1600人が命を落としている感染症です。昨年は市内で、95人が新たに結核と診断されました。特に70歳以上の患者が多く、高齢者では気付かないうちに進行してしまうことがあります。

結核の症状

- 次のような症状があるときには、早めに医療機関を受診しましょう。
- 痰のからむ咳・微熱・体のだるさが2週間以上続いている
- 体重が減ってきた

骨髄バンクのドナー登録にご協力ください

全国で毎年数万人が白血病などの重い血液の病気と診断され、そのうち約2000人が骨髄バンクドナーからの移植を望んでいます。しかし、実際に移植を受けられる人は半数程度にとどまっているのが現状です。移植を希望する全ての人がチャンスを得ることができるよう、骨髄移植とドナー登録へのご理解とご協力をお願いします。

登録条件

- 18～54歳の健康な人
 - 体重が男性45kg、女性40kg以上の人 など
- ※条件の詳細は、日本骨髄バンクのホームページ（下記を読み取り）でご確認ください。



▲詳細はコチラから

ドナー登録窓口

【受付時間】 9時15分～12時30分、13時30分～17時
 【場所】 八幡西区西曲里町、イオンタウン黒崎1階（☎644・1211）

問 保健福祉局保健企画課 ☎522・5721

結核は治すことができます

結核は感染しても、医師の指示を守って薬を飲み続けることで完治することができます。

結核を予防・早期発見しよう

- 生後1歳までにBCG予防接種を
- 抵抗力の弱い赤ちゃんは、結核に感染すると重症化しやすいため、生後1歳までにBCG予防接種を受けましょう。
- 自覚症状がなくても定期的に検診を

市では、40歳以上を対象に、無料の「結核・肺がん検診（胸部エックス線検査）」を市民センターなどで行っています。自覚症状がなくても定期的に受診しましょう。日程など詳細は各区役所「健康相談」コーナーへ問を。

問 保健福祉局地域医療課 ☎582・2678

献血ルーム 魚町銀天街

【受付時間】 10～13時、14～17時30分
 【場所】 小倉北区魚町二丁目、白樺ビル（☎551・1211）

臓器移植について

臓器移植は、脳死下や心臓が停止した死後に臓器を摘出し、移植を待つ患者に提供することです。

臓器を「提供する」「提供しない」の意思表示は、運転免許証やマイナンバーカードなどへの記入のできるほか、日本臓器移植ネットワークのホームページ（左記を読み取り）からも登録できます。自分の意思を尊重するためにも、臓器移植について考え、家族で話し合い、意思表示を行っておきましょう。



▲詳細はコチラから

市政フラッシュ

このコーナーでは、北九州市の最新の取り組みや話題の出来事などをご紹介します。

「すしの都 北九州協議会」が設立されました！

市内のすし店、漁業関係者、西日本旅客鉄道㈱などを中心に、協議会が設立されました。

今後、北九州のすしの認知度向上に向けた広報活動を行い、本市のすし文化の発信や交流人口の拡大に取り組んでいきます。



問 都市ブランド創造局観光課 ☎551・8150

「コクラ・クロサキ リビテーション」の第一弾プロジェクトが完成

北九州市のSDGs未来都市の推進に向けた新しい取り組みである「コクラ・クロサキ リビテーション」の第一弾プロジェクト「BIZIA KOKURA」(小倉北区魚町三丁目)が竣工しました。

「コクラ・クロサキ リビテーション」とは

小倉・黒崎地区などで民間開発の誘導と企業誘致の促進を重点的に図るため、補助事業の新設・拡充や各種規制(容積率、駐車場設置要件など)の緩和を行う取り組みです。



「BIZIA KOKURA」について

- ・地上13階建、高さ約60m
- ・市内オフィスビルで初となる再生可能エネルギー100%電力を導入した高機能インテリジェントビル
- ・「まち」の集いの場所となる公開空地を設置
- ・建築主:㈱ミクニ

問 都市戦略局事業推進課 ☎582・2469

※広告の申し込みは、㈱キョウエイアドインターナショナル 0120・609・450まで。 ※広告内容と北九州市とは直接関係ありません。